

令和4年12月5日
愛媛大学

社会共創フォーラム 2022 「日本の流通インフラの凄さ」を開催

愛媛大学社会共創学部では、各教員及び学生が絶えず問題解決に資する新たな知見を得られるよう、多様な地域ステークホルダーを招いた「社会共創フォーラム」を毎年開催しています。

今回の社会共創フォーラムは、株式会社プラネットを創業し、EDI (Electronic Data Interchange) 基幹プラットフォームの構築と運用の礎を築いた玉生弘昌代表取締役会長をお迎えし、ご自身の経営や社会活動のご経験を踏まえてご講演いただきます。

講演では、DX 社会に求められているイノベーションの要諦である情報技術、アイデア、マインドについてご教授いただくとともに、地域活性化の要となる人材の育成や社会共創へのアプローチへのご助言をいただきます。

つきましては、是非取材くださいますようお願いいたします。

記

日 時: 令和4年12月16日(金) 16時20分~17時50分

場 所: 愛媛大学グリーンホール

定 員: 120名(要事前申込)

主 催: 愛媛大学社会共創学部

共 催: 愛媛大学データサイエンスセンター

参加費: 無料

内 容: 申込方法・詳細については、別紙をご参照ください。

※送付資料2枚(本紙を含む)

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学社会共創学部事務課総務チーム

TEL: 089-927-8177

Mail: crisoumu@stu.ehime-u.ac.jp

社会共創フォーラム2022

日時：令和4年12月16日（金）16時20分～17時50分

主 催：愛媛大学社会共創学部
共 催：愛媛大学データサイエンスセンター
実施形式：対面 ※事前参加申込制
場 所：愛媛大学城北キャンパス グリーンホール

開催趣旨

生産者から消費者に商品を届ける流通は私たちの生活の質に直結するものであり、近年の社会変革や市場ニーズの多様化にあわせて、流通活動の迅速化や合理化が強く求められています。生産者、卸売業、小売業、消費者の様々な情報の収集・分析・連携を強化し、企業内、企業間の情報システムを含む、社会インフラとしての流通プラットフォームを再構築することが地域経済振興のカギを握ると言っても過言ではありません。

今回の社会共創フォーラムは、株式会社プラネットを創業し、EDI（Electronic Data Interchange）基幹プラットフォームの構築と運用の礎を築いた玉生弘昌代表取締役会長をお迎えし、ご自身の経営や社会活動のご経験を踏まえてDX社会に求められているイノベーションの要諦である情報技術、アイデア、マインドについてご教授いただくとともに、地域活性化の要となる人材の育成や社会共創へのアプローチに資するご助言をいただきます。

プログラム 司会：曾我 亘由（社会共創学部産業マネジメント学科 学科長、データサイエンスセンター 副センター長）

16:20～16:25	開会挨拶	仁科 弘重（愛媛大学長）
16:25～16:30	協力者挨拶	金田一 洋次郎氏 （株式会社KCR総研 代表取締役社長）
16:30～17:30	講演題目 「日本の流通インフラの凄さ」 講演概要 日本の消費財は品種が多く品質が良く、おまけに安い。これは、どのような社会構造によってもたらされているのでしょうか。 それは、日本の流通機構の合理性にあるのです。近年はDX化によって、一層の利便性が進むとしています。常識とは違う“目からうろこ”の解説をします。	玉生 弘昌氏 （株式会社プラネット 代表取締役会長）
17:30～17:45	質疑応答	
17:45～17:50	閉会挨拶	徐 祝旗（社会共創学部長）

講演者



玉生 弘昌（たまにゅう ひろまさ）氏

【1944年9月8日生】
1968年 早稲田大学政治経済学部卒業
" 株式会社ライオンに入社
1985年 株式会社プラネットを創業
2012年 代表取締役会長に就任

兼 職：流通問題研究協会会長、(株)True Data取締役、
(株)アイスタイル取締役、日本ヘルスケア協会理事、
日本ボランティアチェーン協会理事など

著 書：「流通ネットワーク21世紀のミッション」ビジネス社、
他多数

事前参加申込制

下記のQRコードを読み込んでお申し込みください。



※ 先着120名様
※ 12/9（金）締切

QRコードが読み込めない場合
<https://forms.office.com/r/qWtrknG0E>